

Osaka Metro まちさんぽ

なんば駅

60分
コース

御堂筋線・四つ橋線・千日前線 なんば駅

上方演芸隆盛の地 なんば・千日前

映画・演芸の花が開いた千日前

江戸時代の千日前は「千日参り」の法善寺や竹林寺、千日墓地のある散村でしたが、明治になって映画の出現とともに映画館・劇場が集積した遊興街になりました。昭和になると大阪歌舞伎座、大阪劇場、なんば花月が開場し、日本を代表する大興行街として発展しました。



スタート駅

約60分

ゴール駅

御堂筋線
四つ橋線
千日前線
なんば駅
①号出口

- 1 (南街会館跡 現マルイ) 映画興行発祥の地碑
- 2 (現ビックカメラ) 大阪歌舞伎座跡 楽天地跡
- 3 (現アマザ1000) 芦辺劇場跡
- 4 (現なんばオリエンタルホテル) 大阪劇場跡
- 5 なんばグランド花月
- 6 三友俱樂部創業の地 山川吉太郎
- 7 (現ラウンドワン) 竹林寺跡
- 8 法善寺

なんば駅
千日前線
四つ橋線
御堂筋線

江戸時代には大坂商人の店屋敷が集まった船場の南側を総称してミナミと呼びました。芝居小屋の並んだ道頓堀川の通りよりさらに南には花街が集積して南地と呼ばれました。その南地に接する千日前が明治になって新しい興行の地となったのです。

新型コロナウイルス
感染拡大防止のために

●体調が優れない場合のご参加はお控えください。 ●マスク着用の上、他の方と2m程度距離を空けてご参加ください。
●混んでいる時間帯を避け、会話を控えめにしてお参加ください。

なんば駅
60分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

御堂筋線・四つ橋線・千日前線 なんば駅
上方演芸隆盛の地 なんば・千日前

映画・演芸の花が開いた千日前

江戸時代の千日前は「千日参り」の法善寺や竹林寺、千日墓地のある散村でしたが、明治になって映画の出現とともに映画館・劇場が集積した遊興街になりました。昭和になると大阪歌舞伎座、大阪劇場、なんば花月が開場し、日本を代表する大興行街として発展しました。

スタート駅

約 60 分

ゴール駅

御堂筋線・四つ橋線・千日前線 なんば駅①号出口

御堂筋線・四つ橋線・千日前線 なんば駅

1 映画興行発祥の地碑 (南街会館跡 現マルイ)

フランスのリュミエール兄弟によって発明された映画機「シネマトグラフ」を留学していた稲畑勝太郎が持ち帰って、当時ここにあった南地演舞場で日本最初の映画興行を行いました。当時の市民は「写真が動く」と大騒ぎして活動写真と呼びました。現・阪急阪神・東宝グループの創業者・小林一三がここに映画館5館を集めた南街会館を建設する際に映画興行発祥地の記念板を設置しました。



1F 東南エレベータホール内▲

2 楽天地跡・大阪歌舞伎座跡 (現ビックカメラ)

明治45年(1912)の「ミナミの大火」で壊滅的な被害を受けた南地一帯の復興を図るために、南海電鉄は千日土地建物(株)を設立して、当時、映画製作で頭角を現していた山川吉太郎に委ねて「楽天地」を建設しました。地上4階建て、大劇場に2つの小劇場、派手なイルミネーションで大阪の名所になり、ミナミ復興の礎になりました。楽天地は昭和になって閉鎖され、昭和7年(1932)跡地に松竹の白井松次郎によって大阪歌舞伎座が開業しました。地上7階建て、稀代の名優・中村鴈治郎が拠点とした「上方歌舞伎の殿堂」でしたが、鴈治郎亡きあと、人気に陰りが出て昭和33年(1958)に閉鎖されました。



▲ビックカメラ東側入口前

3 芦辺劇場跡 (現アムザ 1000)

芝居小屋だった芦辺劇場が大正3年(1914)に映画館に改装されました。このときに電飾工事を受け持ったのが19歳の松下幸之助で、のちに「忘れられない仕事をした」と回想しています。



4 大阪劇場跡 (現なんばオリエンタルホテル)

昭和8年(1933)に竣工した3000名規模の大阪劇場(通称・大劇)がありました。当初は東洋劇場という名前で洋画の封切館でしたが、大阪劇場と改称して大阪松竹少女歌劇団(OSSK)のレビュー公演や、人気歌手・映画俳優の実演と松竹映画の2本立て興行が人気を博し、笠置シズ子や京マチ子といったスターを生み出しました。平成3年(1991)に取り壊されホテルが建設されました。

5 なんばグランド花月

創業110年の芸能プロダクション・吉本興業の本拠地です。昭和62年(1987)になんば南通通にあった「なんば花月」から移転しました。「吉本新喜劇」の公演で連日賑わいを見せています。



6 三友倶楽部創業の地・山川吉太郎

三友倶楽部は山川吉太郎が設立した活動写真館でしたが、大正9年(1920)に大阪初の映画製作会社「帝国キネマ演芸」になりました。通称・帝キネは『籠の鳥』などのヒット作品を世に送りだし、河内の長瀬村に「東洋のハリウッド」と呼ばれた大撮影所を建設しました。その後松竹に併合されましたが、映画部門は現在の大映、角川映画へ、演芸部門は松竹芸能へつながります。



7 竹林寺跡 (現ラウンドワン)

江戸時代、千日前には墓地と刑場、焼き場がありました。処刑された人や埋葬された人を吊うために千日念仏回向を行ったのが法善寺や竹林寺で、千日寺と呼ばれ、このあたりは千日寺の門前ということで「千日前」という地名が生まれました。竹林寺は天王寺区勝山に移転しました。法善寺の有名な水掛不動尊には芸能人の願掛けが盛んです。北側にある法善寺横丁は織田作之助の小説『夫婦善哉』の舞台になりました。西門には藤山寛美が揮毫した門標が掛かっています。



8 法善寺



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2022年5月時点のものです。内容は変更されている場合があります。

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先)大阪あそ歩 info@osaka-asobo.jp

後援：歴史街道推進協議会

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<http://www.osaka-asobo.jp> または [大阪あそ歩](#) で検索

ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。

※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。

ご案内

※駅スタンプは駅長室付近に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄

